

2019 年度(令和 1 年度)活動のまとめ

(2020 年 1 月 17 日 ~ 2020 年 3 月 31 日)

一般社団法人 奈良市手をつなぐ親の会・奈良美鹿の会

法人設立の経緯

・奈良市手をつなぐ親の会が 30 有余年にわたり運営してきた「リサイクル事業所」業務が下記の理由により社会福祉法人奈良県手をつなぐ育成会に業務移管されました。

- ① 奈良市より契約継続には法人格が必要等法的制約が示されたこと
- ② 所員の高齢化により就労だけでなく生活保障の道筋とその整備が必要となったこと

・財団法人奈良の鹿愛護会より、「親の会」に対して今社会問題になっている「天然記念物の鹿が、ビニール袋を食べ、死亡する」問題についてその解決の一助として障害者の「仕事」で取り組むのはどうかと業務委託の話がありました。

法人設立

・30 年間奈良市の環境問題、観光問題に取り組んできた奈良市手をつなぐ親の会の事業を発展的に引き継ぐとともに、奈良市委託事業以外の事業継続と鹿愛護会の委託を行う為、法人格取得にとりくみ、本年 1 月 17 日「一般社団法人奈良市手をつなぐ親の会・奈良美鹿の会」が認可されました。

役員体制は以下の通り

代表理事(理事長)	小西 英玄
理事	佐藤 宣三郎(施設長) 中北 清 河村 彦尚 越川 友幸
事務局	勝本 彰

指定障害福祉サービス 就労継続支援 A 型事業所の開設

- ・障害者の「働く場」(所得保障から自立)として指定障害福祉サービス事業の「就労継続支援 A 型事業」の指定に向けて昨年 12 月から準備をすすめ、3 月 1 日付けで事業指定を受けることが出来ました。
- ・指定を受けた就労継続支援 A 型事業所は職員の意見を取り入れて、小枝から大きな枝そして幹に成長していくことを目指すという意味を込めて施設名を「ちいさな小枝」とし、3 月 1 日から所員 8 名、職員 6 名(正・非 管理者含む)でスタートしました。
- ・所員の中心作業としてリサイクル事業所から引き継ぐ「春日大社トイレ・手洗い場清掃」「大淵公園トイレ・手洗い場清掃」に加えて、奈良の鹿愛護会から「奈良公園美鹿パトロール

隊」の委託事業を受けることが出来ました。

契約日	鹿愛護会	令和2年3月1日	及び	令和2年4月1日
	春日大社	令和2年4月1日		
	青垣協同組合	令和2年4月1日		

- ・3つの委託事業(奈良美鹿パトロール隊、春日大社、大淵公園)を所員、職員のシフト制基本的に年中無休でおこなっています。
- ・またこれまでの各方面のつながり(福祉啓発及び障害者理解)による段ボール等の回収業を続けています。

法人役員会

- ・役員会を定例でおこない、「ちいさな小枝」運営実務とともに将来の事業展開、組織発展のための検討をすすめてきました。